



はつらつ 通信



Vol. 131
2015.7.1

●発行 医療法人北志会 札幌ライラック病院
●編集 はつらつ通信局

『まどの向こうに』

9回目を迎えたアート展

札幌ライラック病院では、待合ホールの空間を利用してアート作品を展示する「びょういんあーとぶろじえく」とを定期的に開催しています。初回は2008年。海外での展示会から活動の場を地元、北海道へシフトさせようとしていた画家の日野間尋子さんと、地域に開かれた病院を目指す当院が出会い、10月に2週間の展示会を行ったのが最初でした。

展示したのは、日野間さんが創作支援をしている富良野市の障害者支援施設、北の峯学園の利用者さんと児童養護施設の子どもたちと日野間さんご自身の作品。患者さまやお見舞いに来られたご家族が、何気なく眺めたり、足を止めて見入ったりと大変好評で、回を重ねるうちに毎年の恒例行事として定着しました。企画名称も「びょういんあーとぶろじえく」とで統一され、会期も数カ月単位のロングランとなって、今に至っています。

アートで心にゆとりと安らぎを

第9回展となる今年は『まどの向こうに』をテーマに、10月末日まで〈まど〉をモチーフとした作品がエントランスからダイケアルームまでの壁面を彩ります。テーマや作品について、「びょういんあーとぶろじえく」代表を務める日野間さんと、作品を出展された作家、前川アキさんと山田恭代美さんにお話を伺います。



北の峯学園絵画クラブメンバーの作品

二人の女性作家の「びょういんあーとぶろじえくと」 病院の〈まど〉になるアート



「Nymphaea colorata #3」
(2013年作品)



「A New Song」
(2014年作品)



個展「そらとみずのあいだで」
茶廊法昌(2012年)

山田 恭代美さん

1971年、札幌市生まれ。札幌大谷短期大学美術科卒業。1992年より個展やグループ展などで作品を発表。版画・ペインティング・和紙のコラージュの併用が、二次元の平坦さの中に奥行きを感じさせる。



札幌美術展「アクア・ライン」
札幌芸術の森美術館(2013年)

前川アキさん

1970年、滝上町生まれ。札幌大谷短期大学専攻科美術専攻修了。1989年よりグループ展、1998年より個展や公募展などでも作品を発表。寒色系を中心とした油絵は、作家の記憶の中にある風景を浮き上がらせる。



HTBの取材も入ったオープニング企画、札幌ピエロフリークのパフォーマンス

地元の作家とつなげる
アートの〈まど〉にも

画家にはじまり、立体造形やキルトなどさまざまな分野の地元作家を知ることができるのも、「びょういんあーとぶろじえくと」の魅力です。併催イベントで、3年前に北欧の楽器カンテレのコンサートを実施。今年もオープニング企画として、初日にホスピタルクラウンの札幌ピエロフリークさんがディケアルームでパフォーマンスを披露しました。

「びょういんあーとぶろじえくと」は、地域の方々とアートの世界をつなぐ〈まど〉にもなっています。



前川アキさんの作品エリア。『窓から』と題し、5点を展示



山田恭代美さんの作品エリア。12点を展示

病院から眺める
さまざまな風景

会期まで約2カ月と準備期間が短かったため、展示はこれまでの作品からテーマに合ったものを選んで構成しました。「病院と外の世界の境界線になるような作品で構成したいと考えました」と山田さん。強い光や原色の花など生命力にあ

「びょういんあーとぶろじえくと」では、北の峯学園で創作された作品とともに、さまざまな作家の作品を展示しています。今年の作家は、道内外で活躍中の画家、前川アキさんと山田恭代美さん。お二人とも「びょういんあーとぶろじえくと」の活動は存じでしたが、出展は初めてでした。「よい取り組みと思っていたので、お声がけいただいたときはとてもうれしかったです」と山田さんは話します。

日野間さんがお二人に「登場いただいたこう考えたのは、北の峯学園で〈まど〉をテーマに創作活動をしてきた昨年。『びょういんあーとぶろじえくと』第9回展のキーワードも〈まど〉とし、「そのイメージから真つ先にお二人が思い浮かびました」と日野間さん。「お二人とも、かねがね一緒に活動させてもらいたいと思っていたアーティスト仲間で、年齢的には、妹のような存在です」。

初顔合わせは今年3月。3人で検討し、テーマを「まどの向こうに」に決めました。



左から前川アキさん、山田恭代美さん、日野間尋子さん

ふれる風景や、ぼんやり眺めていたような柔らかな景色を、建物の中から窓越しに感じるような構成となりました。

前川さんは「あってもなくても気にならないような、そんな作品を選びました」と意外な説明。入院経験のある前川さんにとって、病院の窓はうらめしい存在だったそうで、静けさをたたえた抽象的な風景画は、患者さま目線のセレクトなのかもしれません。

「どういう絵をチョイスするかは作家にゆだねましたが、思ったとおり素晴らしい展示になりました」と日野間さん。前川さんがタイトルの壁、山田さんがクロスの壁を展示スペースに選んだことも、成功要因のひとつ。作品が壁の素材感と合致し、空間に違和感なく溶け込みました。

札幌ライラック病院を受診される皆様にご協力いただきたいこと

1. 心身の健康に関する情報について担当者にお伝えください。
2. 医療者の説明が不十分な時には、十分理解できるまで質問してください。
3. 治療やケアの方針を決める時には、ご遠慮なく医療者と話し合ってください。
4. 医療者と共につくった治療やケアの計画に積極的に参加してください。
5. 院内では常識的な社会人として行動して下さるようお願いいたします。
6. 札幌ライラック病院は全館禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。
7. 札幌ライラック病院では、各階に意見箱を設置しています。ご意見やご希望がありましたら、ご遠慮なくご利用ください。

医療法人北志会

基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、より良い医療サービス実践のため日々研鑽します。

基本方針

- 一、患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二、専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三、職員は、責任と誇りを持ち、日々創意工夫し、専門職としての使命を果たします。
- 四、在宅ケアと医療が連携し、チームとして地域住民の健康・保健・福祉に貢献します。

看護の現場で知るコミュニケーション 今年も高校生が看護体験



看護職志望の高校生 病院の仕事を体感

当院が毎年参加している看護週間の恒例行事に、高校生対象の「ふれあい看護体験」があります。今年も5月13日(火)に、札幌第一高校から看護職を目指す3年生と2年生を2名ずつを迎えて実施しました。

朝、担当職員と顔合わせを終えた高校生は2組に分かれ、2階のAとBの2つの病棟で看護体験をスタート。患者さまとご家族にご協力いただき、2A病棟では人

工呼吸器を装着した意識のない患者さまを、2B病棟では歩行器を使って移動している患者さまを担当し、看護師の仕事を経験してもらいました。

ビックリうれしい 意外なリクエスト

体験したのは、脈拍や血圧などのバイタル測定と手足の清拭。その後はデイケアルームでご利用者さまとお話をして交流し、正午で看護体験は終了となりました。

清拭してもらった患者さまは初々しい高校生の丁寧なケアを



大変喜んでくださり、「学生さんのサインがほしい!」とリクエスト。高校生たちは差し出されたノートに名前を書きながら、患者様と交流できた喜びをかみしめているようでした。

資格のない高校生が看護現場で体験できることは限られますが、「ふれあい看護体験」では看護職に最も大切なコミュニケーションを体験することが出来ます。なにげない声かけを契機に患者様とふれあえた感動は、若い心にしっかりと刻まれたことでしょう。

札幌ライラック病院は皆様に必要な権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけではなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関しても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

内科、消化器内科、整形外科、神経内科、内視鏡内科、糖尿病・代謝内科、麻酔科、リハビリテーション科

診療時間

平日 9:00~12:30 13:30~17:00

土曜 9:00~12:00 午後休診

※但し急患の方は上記に限りず随時受付いたします。

面会時間 平日 14:00~20:00

土日祝 12:00~20:00

ホームページ <http://www.lilac.or.jp/>



医療法人 北志会

札幌ライラック病院

札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

TEL(011)812-8822

デイケアの ボランティアさん 募集中!

こんな活動をしてみませんか?

- ①お茶出しや食事の配膳の手伝い、お話し相手
- ②書道や絵手紙など趣味活動の講師役、特技の発表

活動時間 ①9:30~12:30 ②14:00~15:00

お問い合わせはデイケア・中田まで